



特定課題 優秀賞  
「助けるワン」

山口 さくらさん (愛知県立豊田東高等学校2年)

犬のロボットが盲導犬のような役割をして視覚障害者を障害物から守るアイデアです。

育てるのが大変な盲導犬は数が減っています。盲導犬を待っている人やアレルギーを持っている人も使うことができます。

目にカメラがついているので障害物を見つけたらハーネスが振動したり、話して伝えてくれます。

